

マイクロ波多重回線・HF/VHF帯無線設備等の送信特性評価に スペクトラムアナライザMS2667C/MS2687B の代替機種のご提案

シグナルアナライザ MS2830A

シグナルアナライザ MS2840A

長年ご愛顧いただきました **スペクトラムアナライザ MS2667C/MS2687B** は、製造中止後の修理サポート期限が満了しております。推奨代替機種の **シグナルアナライザ MS2830A・MS2840A** を是非ご検討ください。

MS2667C : 2018年10月31日 修理サポート期限満了

MS2687B : 2020年12月01日 修理サポート期限満了

製造中止機種

MS2667C
スペクトラムアナライザ

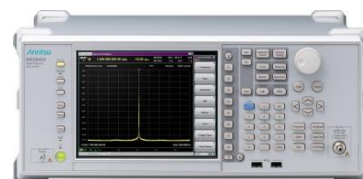


MS2687B
スペクトラムアナライザ



推奨代替機種

MS2830A, MS2840A
シグナルアナライザ



MS2830A/MS2840Aを採用するメリット

- 基本性能が向上しています。特に表示平均雑音レベルの性能向上により、スプリアス測定ではこれまでよりマージンをもって測定できます。
- スペクトラムアナライザに標準搭載されているMEASURE機能に、チャンネルパワー・占有周波数帯幅だけでなく、スプリアス・スペクトラムマスクが加わりました。開発/製造/保守など手動操作の負担を軽減します。
- MS2840Aは特にHF帯/VHF帯での位相雑音性能が向上したことで、スプリアス測定の帯域外領域・近傍領域でも余裕をもって測定できます。さらに帯域幅31.25MHzのFFT解析機能を標準搭載しており、FM/FSK/チャープなどの周波数偏移も確認できます。HF/VHF帯からマイクロ波帯まで1台でご利用いただけます。

このようなお客様には

- マイクロ波多重回線の保守
⇒ コストパフォーマンスに優れた**MS2830A**を推奨します。
- マイクロ波多重回線とHF/VHF無線の保守
⇒ HF/VHF帯からマイクロ波まで広い周波数範囲で位相雑音性能に優れており、さらに31.25MHzのFFT解析機能を標準搭載している**MS2840A**を推奨します。
- レーダー送信機の保守
⇒ 優れたフロアノイズ性能と、31.25MHzのFFT解析機能を備えた**MS2840A**を推奨します。

周波数範囲

MS2830AおよびMS2840Aはオプションで上限周波数を選択します。

形名	品名	周波数範囲	国内標準価格 *1
MS2830A-044	26.5GHz シグナルアナライザ	9kHz~26.5GHz	330万円~
MS2830A-045	43GHz シグナルアナライザ	9kHz~43GHz	440万円~
MS2840A-044	26.5GHz シグナルアナライザ	9kHz~26.5GHz	380万円~
MS2840A-046	44.5GHz シグナルアナライザ	9kHz~44.5GHz	630万円~

*1: 記載の価格は2021年7月現在の日本国内の標準価格です。消費税、荷造梱包費、運送費、運送保険料、代金引換手数料などは含んでおりません。また、予告なく変更されることがありますので、ご注文の際には弊社営業または特約店/商社へお問い合わせください。

性能比較 *2

*2: 詳細は各機種別の個別カタログ・データシート等をご覧ください。

項目	形名	MS2667C		MS2687B		MS2830A		MS2840A	
		MS2667C	MS2687B	Opt044	Opt045	Opt044	Opt046		
周波数		9kHz~30GHz	9kHz~30GHz	9kHz~26.5GHz	9kHz~43GHz	9kHz~26.5GHz	9kHz~44.5GHz		
エージングレート(/年)		±1×10 ⁻⁷	±1×10 ⁻⁷	±1×10 ⁻⁷	±1×10 ⁻⁷	±1×10 ⁻⁷	±1×10 ⁻⁷		
RBW		1kHz~3MHz	300Hz~20MHz	1Hz~10MHz	1Hz~10MHz	1Hz~31.25MHz	1Hz~31.25MHz		
単測波帯雑音 (dBc/Hz)	10kHzオフセット	-95@1GHz	-108@1GHz	—	—	-123@1GHz	-123@1GHz		
	100kHzオフセット	—	-120@1GHz	-115@500MHz	-115@500MHz	-123@1GHz	-123@1GHz		
ATTステップ		10dB	10dB	2dB	10dB	2dB	標準:10dB Opt019:2dB		
直線性(dB)	0dB-20dB	±0.4	±0.4	±0.07	±0.07	±0.07	±0.07		
	0dB-70dB	±1.0	±1.0	±0.07	±0.07	±0.07	±0.07		
P1dB(dBm) [ミキサ入力]	バンド0	-5	+3	+3	+3	+3	+3		
	バンド1以上	-5	-5	-1	-1	-1	-1		
周波数特性 (dB)	5GHz	±1.5	±1.5	±1.5	±1.5	±1.5	±1.5		
	10GHz	±3.0	±3.0	±1.5	±1.5	±1.5	±1.5		
	26GHz	±4.0	±4.0	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5		
	30GHz	±4.0	±4.0	±2.5	±2.5	±2.5	±2.5		
表示平均 雑音レベル (dBm/Hz)	5GHz	-140	-140	-144	-144	-144	-144		
	10GHz	-132	-138	-151	-151	-150	-150		
	26GHz	-121	-128	-146	-146	-146	-146		
	30GHz	-121	-128	---	-144	---	-146		
2次高調波 (dB)	バンド0	-60	-60	-60	-60	-60	-60		
	バンド1以上	-90	-90	-90	-90	-90	-90		
外部制御		GPIB RS232C	GPIB RS232C	GPIB USB LAN	GPIB USB LAN	GPIB USB LAN	GPIB USB LAN		
コネクタ		K(m)	K(m)	N(m)	K(m)	N(m)	K(m)		
寸法(mm)	幅	320	320	426	426	426	426		
	高さ	177	177	177	177	177	177		
	奥行	381	411	390	390	390	390		
質量(kg)		≤15	≤16	≤15	≤15	≤14.5	≤15.3		

本資料は、記載内容をおことわりなしに一部変更する場合があります。
また、各測定画面例の数値結果等は保証される値ではありません。規格値はカタログ/データシートをご覧ください。

アンリツ株式会社 <https://www.anritsu.com>

通信計測営業本部 営業推進部

TEL: 0120-133-099 / FAX: 046-296-1248

E-mail: SJPost@zy.anritsu.co.jp

弊社提供の資料類は、第三者への転載、輸出及び国外持出しの際には、「外国為替法及び外国貿易法」により日本政府の輸出許可や役務取引許可を必要とする場合があります。また、米国の「輸出管理規則」により、米国の再輸出許可を必要とする場合があります。法令に定められた要件に従って取り扱いいただきますようお願いいたします。